

# いこいこツインユ

第16号

平成 21 年 10 月  
発行：依田窪老人保健施設  
広報編集委員会  
〒386-0603  
小県郡長和町古町 3365-5  
TEL：0268-68-0281  
FAX：0268-68-0283

## 祝 敬老会

いつまでもお元気で

朝、夕に秋の気配が漂い始めた9月18日、いこい恒例の「敬老会」がにぎやかに開かれました。

敬老会当日、いこいには66名の方が入所をされておりました。その皆さんお一人お一人に、ご長寿をお祝いし「慶祝状」をお贈りしました。また、ご利用者の小林きよゑ様が、詩吟をご披露くださり、素晴らしい歌声に全員が聞き惚れました。



小林きよゑ様が詩吟をご披露くださりました。

通所リハビリでも9月22日、30日、10月1日の3日間、敬老会を開きました。ボランティアの方の手品や、ハーモニカの演奏などが催され、楽しいひと時を過ごしました。



羽田町長との記念写真にやや緊張気味の手島様

### 平成 20 年度 依田窪老人保健施設特別会計決算

依田窪医療福祉事務組合議会9月定例会が、9月28日に開かれ、平成20年度依田窪老人保健施設特別会計決算が審議され、認定されました。

平成20年度は増設事業関連の歳入・歳出がありましたので、決算額は前年度の約2倍となっています。決算の概要・運営状況は次のとおりです。

#### ■ 決算の概要

歳入総額	737,514,227 円
歳出総額	700,782,581 円
差引残額	36,731,646 円
うち基金繰入金	30,000,000 円
翌年度繰越金	6,731,646 円

#### □ 主な歳入

施設入所サービス収入	12,503 万円
居宅サービス収入 (短期入所・通所リハビリ)	9,491 万円
居宅介護支援収入	910 万円
市町分担金	4,385 万円
建設債	37,010 万円

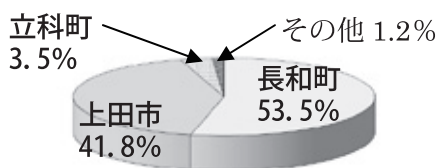
#### □ 主な歳出

職員給与費	19,756 万円
診療・介護・給食等材料費	3,902 万円
経費(消耗品費・光熱水費等)	5,369 万円
保守管理等委託金	1,102 万円
起債償還金	4,385 万円
増設工事費	35,238 万円

### 手島ひさを様 祝 100 歳

入所中の手島ひさを様(長和町和田)が今年度めでたく100歳を迎えられ、9月19日、いこいにおいて、羽田長和町長より、お祝状と記念品・花束が贈呈されました。手島様に長生きの秘訣をお聞きすると「野菜を食べること。」「神様にお祈りすること。」「とのこと。」「ご趣味や楽しみにしていることをお伺いすると「若いころは畑いじり、今は、その日その日を生きること。」「と話してくださいました。

#### ■ 市町村別入所者数の割合



#### ■ 平均介護度

入所	3.33
短期入所	3.44
通所リハビリ	2.33

#### ■ 入所・利用者数

区分	利用実績	前年度との差
延一般入所者数	13,346 人	495 人減
延短期入所者数	4,956 人	1,203 人増
延入所者数計	18,302 人	708 人増
入所率	94.1%	2.0%減
延通所リハビリ利用者数	5,612 人	759 人増

※ 今年の2月と3月は、増設棟を供用開始したため、1日当たりの入所者は約10人増加しました。

※ 通所リハビリ利用者も、3月は1日当たり20人を超えました。

委員会の紹介⑧

「リスクマネジメント委員会」

ご利用者の安全を確保することは、介護の実践の場における最優先事項であり、それを保証していくことは介護をご提供する施設の大きな義務でもあります。

リスクマネジメントとは、「リスクの実態把握」にはじまり、「リスクの評価・分析」そして「リスクへの対応、処理」「リスクの再評価・再発防止」と一連の活動を継続的に繰り返し、リスクの発生を組織ぐるみで無くすための管理された活動のことです。

高齢者におけるリスクとして、「転倒・転落」が挙げられます。いこいにおいて、転倒事故により、骨折に至るケースも発生しています。委員会としては、再発防止に向けて、事故を未然に防ぐための「予防策」が含まれたケアの実践を目指しています。それは取りも直さず「ケアの質を向上」することであり、日々研鑽に努めています。また、人が行動する時は、目的があつて行動を始めるといいます。ご利用者一人ひとりを知ることにより、行動を理解することができ、安全に生活を送っていただくためには、ご利用者を良く知ることから始める活動に取り組んでいます。

リスクマネジメントについては、まだまだ取り組むべき課題があります。しかし、着実に、的確に対応することで安心してご利用いただき、信頼される施設づくりを目指しています。これからも施設全体で組織的な取り組みを図ってまいります。

(リスクマネジメント委員 櫻井延子)

■□老健「いこい」におけるインフルエンザ予防対策□■

今年はずでに「新型インフルエンザ」が流行しており、これからは季節性インフルエンザの発生時期にもなります。

★ 「持ち込まない。」「発生したら広げない。」

高齢者の皆様が利用するいこいでは、新型・季節性共にインフルエンザの発生には注意をしております。職員一同がウイルスを施設内に「持ち込まない。」「発生したら広げない。」を合言葉に、発生防止に努めています。

★ 施設内での対策

一般的な対策と同様に、施設内でも必要時のマスクの着用と手洗い、出来る方にはうがいをしていただいております。

特に飲食前はアルコールを用いて手指の消毒をお願いしています。

★ ご面会の方へのお願い

ご面会の際には、入口にマスクと手指消毒用のアルコールを用意してありますので、ご利用をお願いします。

発熱や咳等の症状があり体調の悪い方や、ご家族等でかぜ症状のある方のご面会はお遠慮ください。

また、病院受診時の面会も控えてくださいますようお願いいたします。

ご協力をお願い申し上げます。



人事異動

9月1日・30日、10月1日付で、次のとおり人事異動がありました。

● 9月1日付

新規採用 介護員 柳沢智史

(通所リハビリ担当)

● 9月30日付

退職 理学療法士 木原美由紀

● 10月1日付

異動 庶務係長 山口穂積

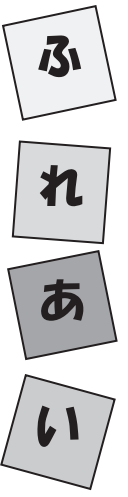
(異動先：和田村診療所企画員)

夏祭り

8月2日、「いこい夏祭り」を行いました。今年4月に就職した新入職員による楽器の演奏を皮切りに、男性職員による神輿の奉納、上田市武石の「千草会」の



皆様による盆踊りや、スイカ割り、ヨーヨー釣り、昔懐かしいゲームに、ご利用者の皆様から歓声があがるなど、時の経つのも忘れ楽しい時間を過ごしました。



□ ■ お 願 い □ ■  
ご家庭でお使いにならない『固形石鹸』がありましたら、「いこい」にご寄付をお願いいたします。ご連絡をいただければ、いただきに伺います。

(電話 68 - 0281)

★ 編集後記 ★

今年度10名の新入職員が入職し半年がたちました。始めは希望と不安でいっぱいの様子でしたが、不安は少しずつ減ってきているように感じています。これからも笑顔を忘れず、希望を持ち続けてほしいと思います。(編集委員)